

消防だより

令和2年(2020年)
1月～12月の出動件数

有田川町消防本部 ☎52・5950
吉備金屋消防署 ☎52・5950
清水消防署 ☎25・1243

火災 : 5件
救急 : 1209件
救助 : 10件

病院紹介(和歌山県救急医療情報センター) ☎073・426・1199

AEDはなぜ必要？

心臓が突然停止する原因の多くは、「心室細動」と呼ばれる心臓のけいれんです。心室細動が起こると心臓がおぼろげになると震え、全身に血液を送ることができなくなります。脳や臓器などに血液が届かなくなる時間が長くなるほど、救命が難しくな

り、一命をとりとめたとしても後遺症のリスクが高くなります。

心室細動が起こった場合、少しでも早く電気ショックを与え、心臓の震えを取り除くことが重要です。

AEDはこの電気ショックを与える機器で、自動的に心臓の動きを調べて電気ショックが必要かどうかを判断します。

音声メッセージで指示してくれるので、一般の人でも簡単かつ確実に操作することができます。その場に居合わせた人が救急車の到着までAEDを使用した心肺蘇生を行うことで、より多くの人の命を救うことができます。

AEDは有田川町内の公共施設や事業所に設置されています。ホームページに設置場所を掲載しているのですが、いざという時に使用できるように、確認しておきましょう。



こんろ火災に気を付けて

皆さまは「こんろ」による火災が、火災原因の上位を占めていることをご存じですか。こんろの火をつけたまま忘れてしまい、火災となるケースが多く発生しています。

また、調理中にこんろの火が服の袖などに燃え移ってしまい、やけどを負ったという事故も多く報告されています。衣服への着火は大きなやけどや火災につながりやすく、大変危険です。

●こんろ火災の予防策

- ・こんろ使用中は、台所から離れないようにしましょう。どうしても離れなければならぬ場合は、必ず火を消しましょう。
- ・こんろの周りに燃えやすいものは置かないようにしましょう。
- ・台所周りの油污れなどはこまめに清掃しましょう。
- ・こんろで調理する場合は、フリースなどポリエチレン製品を着用しないようにしましょう。

わかやま医療情報ネット

和歌山県が県内の全医療機関を対象とした調査を行い、回答のあった病院・診療所・歯科診療所に関する情報をインターネットで提供するシステムです。

皆さまが所持のスマートフォンやパソコン、タブレット端末で「わかやま医療情報ネット」と検索すると閲覧ができます。

またお電話でも病院案内をいたします。

●和歌山県救急医療情報センター(今診てくれるお医者さん案内)

☎073・426・1199

●和歌山県子ども救急相談ダイヤル

☎#8000(プッシュ回線・携帯電話)

☎073・431・8000(ダイヤル回線・IP電話)

※平日19時から翌朝9時まで、土日・祝日9時から翌朝9時まで